RBC琉球放送

第50回放送文化基金賞「ラジオの神回テレビで語る」 エンターテインメント部門奨励賞受賞!



「ラテ兼営局ならではのユニークな試み」と評価

好評につきレギュラー化 毎週金曜日 深夜 0 時 43 分~放送中! TVer 配信も

視聴者に感銘を与え、放送文化の発展と向上に寄与した優れた番組に贈られる「第 50 回放送文化基金賞(主催:公益財団法人 放送文化基金)」が 6 月 6 日に発表され、RBC 琉球放送が制作したテレビ番組「ラジオの神回テレビで語る」がエンターテインメント部門奨励賞を受賞しました。

●エンターテインメント部門 奨励賞

「ラジオの神回テレビで語る」 2023年 12 月 29 日(金)午後 11 時 58 分~放送

<スタッフ・出演者>

ディレクター:飯島將太 編集:田邊志麻

出演:與那嶺啓、嘉大雅、仲村美涼、鎌田宏夢(RBC アナウンサー) くだかまり、モコ

<番組内容>

RBCiラジオで放送された番組の爆笑回や注目を浴びた回、印象に残っている回など、いわゆる"神回"の音源をパーソナリティーと一緒に聴きながら、裏話や後日談などを語りつくすバラエティ番組。音声だけのラジオをすべてテロップで表記し可視化することで、ラジオ番組を知らない人や当時聞いていない人でも楽しめ、聞いたことがある番組リスナーもまた違った面白さを感じることのできる仕組みとなっています。

RBC琉球放送

<放送文化基金による選考理由>

ラジオの面白さをテレビで再発見するという新しい楽しみ方を提案することに成功している。ラジオの音源を視覚的にどう見せるかという工夫も凝らされている。ラジオとテレビの双方の魅力を熟知したラ・テ兼営局ならではのユニークな試みである。

<受賞の言葉>

TO THE PLEE ES

この番組はラテ兼営局の強みを活かしたテレビのレギュラー番組を作りたいというところから始まりました。ラジオスタッフなどから推薦された音源を聴くと、どの回も面白く、なかには涙を流しながら笑ってしまうものもあり、「この番組は絶対に面白くなる、レギュラー番組に出来る」と確信しました。実際に年末の特番を経て、この4月から毎週金曜深夜に30分のレギュラー放送、TVer配信をしています。今回の賞はRBCiラジオが出演者、スタッフ、リスナーとで築き上げてきた大きな財産があったからこその受賞です。RBCiラジオに関わったすべての人に心から感謝申し上げます。

(ディレクター 飯島將太)

★YouTube「RBC チャンネル」にて番組本編公開中!

https://youtu.be/c8SKjOrr7Fw?si=smqw4cbcLYUhfKqb

神回③ 祖父の危篤状態から怒涛の珍喜劇







【放送文化基金賞について】

放送文化基金賞とは、公益財団法人 放送文化基金が主催し、視聴者に感銘を与え、放送文化の発展と向上に寄与した優れた放送番組・配信コンテンツや放送文化、放送技術の分野での顕著な業績をあげた個人・グループに贈られます。

<本件に関するお問い合わせ先>

琉球放送株式会社 広報室 TEL:098-860-2078 E-MAIL: pr@rbc.co.jp